



共慈会便り

社会福祉法人
共慈会
〒134-0085
江戸川区
南葛西7-2-3

障害者グループホーム「虹の風2号館」開設！

「共生社会の実現をめざし一歩ずつ」



8月から行われた東京オリンピック・パラリンピックの重要な理念でもある「共生社会の実現」は、私たち共慈会設立からの願いでもあります。その第一歩として令和3年、2月に障害者グループホーム「虹の風1号館」、そして11月、2号館をオープンすることができました。

コロナ禍の不安定な中ででしたが、地域の皆様のご寄付や、励ましのおかげで、年内開設にこぎつけることができました。ありがとうございます。1号館は男性棟、

2号館は女性棟で、「自立を支援する居場所となる」ことを軸として、安心できる住まいの提供を通じ、個性を尊重しながら、仲間と一緒に成長できるホームを目指します。これからは既存のホームの安定的な事業継続と今年入居できなかった重症の方々への支援もできるような努力を続ける所存です。高齢者も障害者も子供もみんなが共に手を携えながら生活できる社会作りに邁進する、私たちの挑戦にどうぞご支援を宜しくお願いします。(裏面参考)

今年もご寄付やマスク、お米、菓子等 お心遣いありがとうございました！

■ご寄付者芳名(敬称略) 49名

赤坂幹彦 安食ミドリ 池山恭子 泉かおり
伊藤芳子 井上正子 海老澤瑛之 大川純代
小川太位子 貝谷光子 小林啓一 加藤澄子
上瀬淑子 神田桂子 菊地房子 喜田昭子
楠田 傑 榊原ムツ 五月女邦子 柴田たつ子
渋谷三枝子 清水美範 神野玲子 鈴木泰子
田頭浩子 田代幸子 樽井和子 千田節子
中村 傳 中山初枝 中川早智子 西川周子
那須光雄 南波裕子 番場一夫 東伴美
福地千恵子 福地紀雄 増崎恵美子 丸橋貞夫
松井貴美子 松島なをみ 松島俊枝 三尾清治
水島紀子 水谷陸紀 宮地 清 山中信子
吉田美智子 渡部要子(令2年12月~令3年11月)

■コロナ禍により、毎日の生活も不安定な中でも「少したが、何かの足しにしてください」「共慈会があるから安心して暮らせるよ」との励ましに、また力が湧いてきます。■福祉有償運送、障害者グループホーム、カルチャーデイ運営など地域住民の生活を守る為に使わせていただきます。

11/5 福祉有償運送運営協議会にて、更新登録と利用料金改定が承認されました。これからも地域の皆様の外出支援を継続することができるとお伝えします！



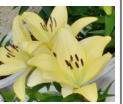
【年末年始休業のお知らせ】
12月30日(木)~1月3日(月)
お休みをいただきます。(但し、予定されているサービスは行います)



虹の空での「カルチャーデイ」

コロナ禍でお休みしていた「虹の空カルチャー」が少しずつ戻ってきています。衛生環境を整えて、少人数で開いています。久しぶりに会ったメンバーは、はちきれん笑顔で、介護予防全集中！

「在宅介護で、最後の親孝行」 南葛西A氏寄稿
およそ2ヶ月足らずの介護でしたが昨日、自宅で母の最期を看取ることができました。母は、末期のがんで、入院時担当医からは、余命数か月と告げられました。91歳という高齢から、治療はせず、なるべく苦痛を伴わない形で最後を迎えさせたいと思いました。選択肢としては、緩和ケアの専門病院に入院させるか、自宅で介護をするかでしたが、母の希望を優先し、在宅介護を選択しました。



最初は、在宅介護と言えば、身内の者だけがたいへんな思いをして、ハードルが高いイメージでしたが、実は、母の周りには、母を支える沢山の人がいてくれるので、イメージとは違いました。医師、看護師さん、ヘルパーさん、薬剤師さん、介護用品の業者さん、地域のボランティアさん、そして、ケアマネさん。みんなで役割分担して、私の負担を軽くしてくれました。皆さん親切で、そして優しく、本当に感謝しています。

自宅での介護は確かに大変でしたが、病院であれば思うように見舞いもできないところ、自宅であったため、普段会えない母の姉弟や孫やひ孫に最後会わせることができました。そして、自分が母に最後の親孝行ができた、という深い満足感があります。

在宅介護を選んで本当に良かったと思います。みなさん、ありがとうございます。